

藻岩

題字 鈴木 紫石

発行所
藻岩地区町内会連合会
南区藻岩まちづくりセンター内
☎572-9460
発行人 村上 剛
編集 総務部

印刷 山王グラフィック



ご挨拶

藻岩地区町内会連合会

会長 村上 剛



新しい年を迎えられ会員の皆様には、気持ちも新たにしたところではないでしょうか。

カレンダ―は既に春を迎えておりますが、社会はコロナ感染予防対策に必死で、皆さんは毎日緊張感の中でお過ごしのことでしょう。

そんな中、昨年の藻岩町連で実施した行事は、パークゴルフとアイスキャンドルの二つでしたが、皆さんのご協力のもと、無事盛会裡に楽しむことが出来ました事に厚く御礼申し上げますと共に安堵しているとこ

ろであります。

そして、今年の会報「藻岩」は、出来るだけタイムリーな情報を皆様にお届けするのを心掛け、例年よりあえて一カ月遅らせて新鮮な情報（アイスキャンドル）を掲載いたしました。

これを機に催事に参加されなかった方も、催事を想像されながら読んでいただければ幸甚に思います。

なお、今心血を注いで取り組んでいるのが、今年度計画に掲げました「ホームページの開設」であります。

開設目的は

- ・ 加入率が減少している町内会へのアピール
- ・ 若い世代に訴えることによる担い手の確保
- ・ 緊急連絡等の素早い伝達
- ・ 防災情報等の常時アクセス
- ・ 回覧板に代わる伝達手段
- ・ 地域の魅力を伝え、定住者を呼び込む

以上の内容を理事会にて説明させて頂き、承認いただいた次第ですが、それだけに重責を担って、夢と希望を持って着実に実施して行く所存でございますので、会員の皆さん大いに興味を持ってお待ち下さい。スタートは今年の夏頃を予定しております。勿論会報「藻岩」も従来通り発行していきます。

色々と社会環境が変化して行く中、昨年涙を飲んだ、「もいわ夏まつり」と「輪投げ大会」は、対応を模索しながら検討していきますので、何卒よろしくお願いいたします。挨拶とさせていただきます。



今年もよろしく

お願いします

連合会理事(町内会長・自治会長)

- 川沿第一町内会長 是安 正之
- 川沿第二町内会長 平田 博文
- 川沿第三町内会長 小村 裕

- 川沿第四町内会長 平井 美昭
- 川沿中央第一町内会長 柴田田鶴子
- 川沿中央第二町内会長 藤田 進
- 川沿中央第三町内会長 今西 重之
- 川沿中央第四町内会長 伊藤 昭彦
- 川沿中央第五町内会長 村上 剛
- 市営川沿団地自治会長 畠山 正志
- 川沿自衛隊官舎町内会長 菅井 徹
- パレス藻南公園 管理組合自治会長 佐々木義昭
- 硬石山町内会長 大原 康之
- ローズタウン川沿団地 管理組合自治会長 館山 享
- ビレッジハウス 川沿自治会長 横田 仁宏

- 川沿北町内会長 五味川博都志
- ルーベダンス藻岩町内会長 中村 裕一
- 北ノ沢第一町内会長 真田 実治
- 王子団地町内会長 齋藤 速也
- 北ノ沢第三町内会長 鎌田 光子
- 北ノ沢青葉台町内会長 丸藤 勝
- やまなみ町内会長 橘 幸雄
- 中ノ沢町内会長 高瀬 幸夫
- アイビーハイム藻岩町内会長 山田 信春
- 中ノ沢希望ヶ丘町内会長 近藤 康
- アームズ虹が杜町内会長 岩村 重勝
- 藻岩グリーンアヴェニュー 壱番街町内会長 竹田 健二
- 白樺町内会長 高橋 實

ごあいさつ

札幌市南区

区長 大平 英人



令和三年もはや三月、春の気配を感じる季節となりましたが、皆様方におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

昨年はコロナに明け暮れた一年となり、藻岩地区においても様々な活動が影響を受けることとなりました。そのような中、この一月に地区の大きなイベントである「アイスキャンドル」が行われました。

様々な想いを灯したキャンドルに、明日への希望の光を見た思いがしました。

自分たちの住む地域を大切に思う皆様がまちづくりに積極的に関わっているこの藻岩地区において、一日も早くこれまでのような活動ができる日が来ることを願ってやみません。

そのためにも、皆様が安心して健



やかに暮らせる南区を目指し、まちづくりに取り組んでまいりますので、ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。

間もなく新年度がスタートいたします。令和三年度が皆さまにとりまして、幸多き素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げます。会報「藻岩」70号発行にあたってのごあいさつといたします。

ごあいさつ

藻岩まちづくりセンター

所長 岡本 光洋



いよいよ令和二年度も締めくくりに月となりました。

皆様には、住みよい魅力あふれる「まちづくり」のため、日頃から温かいご支援とご協力をいただき、心からお礼を申し上げます。

今年度は、コロナ禍のため様々な地域行事が影響を受け、着任一年目の所長として経験値を積めない一年でしたが、令和三年度はぜひとも「もいわ夏まつり」をはじめとした各種行事を通じ、皆様のまちづくりにかける熱意を、しっかりと感じ取りたいと思います。

これからも「住んでいて良かった」と誰もが実感できる藻岩地区となりますよう、まちづくりセンター職員一同、皆様と共に努力してまいりますので、よろしくお願ひいたします。

※※※※※※※※※※

さて、本稿の結びに、昨年末にあった嬉しい話題を一つご紹介させていただきます。

本号の記事にもなっていますが、川沿少年消防クラブが作成した防災マップが、第十七回「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」で消防庁長官賞を受賞し、その報告会にて、クラブの子どもたちから停電時に役立つ「電池式携帯ラジオ」をいただきました。

近年は大災害も「身近に起こり得る」ものとなっています。皆様も雪解け前にあらためて非常時の備えを点検されてはいかがでしょうか。



「川沿少年消防クラブ」 消防庁長官賞を受賞

今年度の第一七回「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」に、「川沿少年消防クラブ」が応募し、「消防庁長官賞」を受賞され、受賞報告会は昨年12月18日、もいわ地区センターにて行われました。

川沿少年消防クラブの井上指導部長により開会挨拶が行われ、同クラブ顧問の村上町内会連合会長が代表挨拶を行う。

全国から960点の作品応募の中から、同クラブが作成した「あなたの命を守る場所は何処ですか？」が、消防庁長官賞を受賞しました。マップコンクールは、身近に潜む防災・防犯等の危険箇所を地図に示し、子ども達に防災・防犯の意識を高めてもらおうと、日本損害保険協会などが毎年開催している。

今回受賞されたマップは、地域住民の避難場所の周知・身近で起きる災害の危険性について、各災害毎に調査・色分けして作成したもので、洪水等により地面が削られる恐れのある地域・土砂災害警戒区域・土砂流動方向・地域住民の命を守る場所等わ

かりやすくまとめられています。

12月に行われた受賞報告会では、同クラブが防災マップの作成中に、資料等を調べていたところ、管内のFM放送局が災害時に役立つ「携帯ラジオ」の抽選に応募し見事当選。

防災マップの作成に協力いただいた関係機関へお礼を述べ、受取った60台の携帯ラジオは受賞報告会にて同クラブの大高リーダーにより披露される。

贈呈された携帯ラジオは、藻岩地区町内会連合会・小学校・郵便局などに配布されました。



秋の交通安全 街頭啓発

交通安全市民総ぐるみ運動の一環として、昨年9月30日に実施された。

道新岸販売所前には各町内会から80名を超える、交通安全運動推進の参加者が集合して、町連の安岡交通安全部長の司会進行により、町連の丸藤副会長および札幌南警察署の松岡警視からご挨拶をいただく。

セレモニーを終えた後、国道230号線の両側に大平南区長および岡本まちづくり所長を始め、安全運動推進の方々が並び横断幕・旗のぼり等を掲げて、国道を行き交うドライバー方に街頭啓発のアピールを行う。



第16回 藻岩地区町内会連合会 パークゴルフ大会

藻岩地区町内会連合会主催による「第16回パークゴルフ大会」が9月16日(土)パークヒル真駒内にて、爽やかな秋晴れのもと開催しました。

大会には17の町内会・自治会から前大会より9名多い男性80名、女性29名が参加されました。

今年の大会は、新型コロナウイルス感染症の予防対策として大会の運営を簡素化し、成績発表と表彰式は日を改めて行い、プレー後は速やかに散会する事としました。変則的な大会になりましたが、皆様のご協力により無事終了することができました。

大会は、予定通り午前9時に開会式が始まり村上連合会会長の挨拶に続き、前年団体優勝の川沿中央第三町内会チームから優勝杯の返還とレプリカカップの贈呈が行われました。競技説明の後、スタートホールへ移動、藤田審判長の合図により競技が開始されました。

今大会も熱戦が展開され、男性の個人戦では優勝から第三位までが同スコアの大接戦となりました。団体戦では川沿中央第三町内会Aチームが2年連続3回目の優勝を達成されました。

表彰式は9月22日、入賞された皆様にご出席をいただき「もいわ地区センター」において行いました。

上位の成績は次のとおりです。

○団体戦

優勝 川沿中央第三Aチーム

重岡 幸也 稲葉 義輝

秋田 健一 亀山喜代四

準優勝 パレス藻南公園Aチーム

第三位 川沿第一Aチーム

第四位 アイビーハイムBチーム

第五位 アイビーハイムAチーム

○男性個人戦

優勝 古嶋昌典 (川沿中央第五)

準優勝 笹谷信夫 (パレス藻南公園)

第三位 土持重己 (川沿第三)

第四位 松木勝紀 (川沿第一)

第五位 秋田健一 (川沿中央第三)

○女性個人戦

優勝 和田すま子 (アイビーハイム)

準優勝 松木照子 (川沿第一)

第三位 笹森光子 (パレス藻南公園)

第四位 小林美代子 (アイビーハイム)

第五位 佐藤信子 (ローズタウン)

○ホールインワン

乙坂富与 (川沿第二)

米倉昌宏 (川沿中央第二)

山崎 誠 (川沿中央第三)

和田すま子 (アイビーハイム)

渡辺洋人 (アイビーハイム)

矢尾 健 (王子団地)

村山喜美子 (北ノ沢第三)

藤田 隆 (パレス藻南公園)

笹谷信夫 (パレス藻南公園)



開会式 村上会長挨拶



今年度団体優勝杯授与



プレー光景



前年度団体優勝杯返還



4人でスコアのチェック



パットで勝負

藻岩地区 アイスキャンドル

恒例のアイスキャンドルも、今年
は各町内会にてコロナウイルス感染
防止対策を十分に行い、10カ所の町
内会・関係団体にて1月30日・31日
の2日間、実施されました。

30日は藻岩まちづくりセンター岡
本所長がカメラを持参し、各町内会
を回り激励方々写真撮影。また、コ
ロナウイルスの沈静化を願って、「ア
マビエ」の雪像を制作されていた町
内会もありました。

寒さ厳しい中、コロナウイルス感
染に注意を払いながら、アイスキヤ
ンドル制作およびローソクの点灯等
に携わってこられた町内会の皆様
方、大変お疲れさまでした。

作成されアイスキャンドルは、各
皆様方のカメラに撮影されて、後日
フォトコンテストに応募いただき、
2月26日、写真家の砂澤一彦様をお
招きし、もいわ地区センターにて審
査が行われ審査の結果、コンテスト
に応募された作品から入賞作品とし
て11点が選ばれました。

フォトコンテスト表彰式は3月5
日、もいわ地区センターのロビーに
て行われ、応募された作品は、3月
5日から3月11日まで、もいわ地区
センターロビーに展示いたしました。



藻岩地区町内会連合会長賞

アイビーハイム藻岩町内会
撮影／佐野 利幸 様
作品名／妖怪「アマビエ」で疫病退散



まちづくり協議会長賞

アイビーハイム藻岩町内会
撮影／三原 信幸 様
作品名／点灯風景



藻岩アイスキャンドル賞

白樺町内会
撮影／田中 雅人 様
作品名／もう一回滑るぞ!



特 選

白樺町内会
撮影／高橋 實 様
作品名／わたし、真剣です



ファミリー賞

白樺町内会
撮影／高橋 實 様
作品名／ワァー、灯がついた





テクニカル賞

中ノ沢町内会
撮影/星野 聖 様
作品名/点灯風景



アイデア賞

アイビーハイム藻岩町内会
撮影/鈴木 由美子 様
作品名/医療従事者に青い光でエールを!



展示特別賞

アイビーハイム藻岩町内会
撮影/中津 尚子 様
作品名/みんな元気だよ



展示特別賞

アイビーハイム藻岩町内会
撮影/谷村 米子 様
作品名/コロナに負けるな!



展示特別賞

アイビーハイム藻岩町内会
撮影/鈴木 大介 様
作品名/凍光の輝き



展示特別賞

白樺町内会
撮影/菊池 梢 様
作品名/明るい未来へ

応募外作品



町内会・自治会だより

川沿第一町内会

令和二年度 第八号

(令和2年10月発行)

① 福祉部から「目配り・気配り・心配り」のお願い！

ご近所の方に、次のようなサインがないか「ちよつと気にかけて」いただき、サインが見られた場合は、お近くの町内会役員、または所属する班の班長さんを通じて、福祉部長までお知らせください。

※「ちよつと気にかけていただくサイン」

- * 最近、顔を見ない
- * 昼でもカーテンが開かない
- * 夜間、電気が点灯しない
- * 洗濯物がずっと干されたまま
- * 新聞・郵便物がたまつたまま
- * 回覧版が回ってこない
- * いつも除雪されているのに、雪が降っても積もつたまま

② 第二回防災散歩の報告

9月19日(土) 爽やかな天候の下、



(防災安全部長 松浦 浩)

昨年に引続き第2回防災散歩を開催することが出来ました。コロナ対応のための検温からはじまり、道中はソーシャルディスタンスを保ちながらも、地域特有の危険箇所や防災情報を話し合いながら、約1時間の行程を無事歩き切りました。

南区役所からのお土産「クラッカー」が配られて、参加者の各人が防災について考える、有意義な一日となったようです。

防災安全部としては、来年度も同時期に開催を考えています。

いざという時に備え、班長さんをはじめ、町内会の皆さん方の、沢山のご参加をお待ちしております。

川沿第二町内会 研修会「あへあほ体操」で 健康づくり

健康づくり

川沿第二町内会では8月26日、女性部主催の健康づくり研修会「あへあほ体操」を藻岩神社 社務所で開催しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、募集定員をしばり21人が参加して実施しました。

あへあほ体操は札幌で開発されたユニークな健康体操です。

「あへ〜」「あほ〜」と発声して、お腹を引っ込めながら、いろいろな体の動きをおこないます。

ベテランインストラクターの川崎由美子さんの指導により、イスに座ったり、寝そべったり、体の全体を使う楽しい体操で、汗をいっぱい流しました。

この体操は、肩こりや腰痛、ひざ痛などの予防とリハビリに有効と注目されています。

家庭でも気軽にできる運動なので「日常の健康づくりに取り入れられる」と、大好評でした。

女性部では、本年度内に2回目の実施を計画しましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、残念ながら取



りやめることにしました。
(総務部長 青木和弘)

白樺町内会通信

令和3年2月5日発行
白樺町内会 広報部
NO.35

町内会のみな様

寒い日が続いておりますが、暦の上では立春を迎えました。
当地もあと1ヶ月余りで暖かい季節となります。
念ずれば花開く。希望の光は様々な形で謝して来ます。

●みな様のご協力ありがとうございました。

白樺アイスクャンドル終了（450個点灯）

アイスクャンドル「実行委員」のみな様、12月の実行委員会発足から、企画、アイスクャンドル制作、会場準備、コロナ対策など、「工夫して」「どう楽しむか」をキーワードに考え、無事開催、終了出来ましたこと、本当にご苦労様でした。

今迄にない緊張感と警戒心をもつての2日間でしたが、来場者のみな様のご協力と実行委員スタッフの努力により盛大に無事終了する事が出来ました。

関係者のみな様に衷心よりお礼申し上げます。多謝。

町内会のみな様、
世の中は、1人では成り
立たない。
多くの人達の助けがあって
成り立つのです。



会報「藻岩」70号の発行は、コロナウイルスの影響により、もいわ夏まつり・輪投げ大会等の、行事やイベント中止により心配いたしましたことが、皆様のご協力により、発行することが出来ました。特に、「アイスクャンドル」も、フォトコンテストに多数の応募をいただきました。

また、今回の会報「藻岩」は、出来るだけタイムリーな情報（特に、アイスクャンドル）を紙面に掲載するため、紙面の見直しと、会報の発行を一ヶ月遅らせました。

今後とも町内会・自治会の出来事・催事等の情報を、是非ご寄稿下さいますようお願いいたします。

（編集部）

編集後記